

きらめき

2025年 3月25日

発行
東北情報インフラユニオン
仙台市若林区新寺一丁目2番7号
TEL: 022-297-5196
FAX: 022-297-5198
発行責任者: 村上 良智
編集責任者: 吉野 康平

通建連合『労働安全衛生強化期間』取り組み結果について

通建連合「労働安全衛生強化期間」として2025年2月1日～28日の期間において、各職場での安全グッズ（除菌ウェットティッシュ）配布による注意喚起や労使合同による現場第一線の作業員の方々との対話を重視したパトロールを実施させて頂きました。また、交通誘導員の方を対象としたアンケート（口頭・Web）についてもご協力を頂き、皆様の取り組みへのご協力に感謝申し上げます。

期間中に実施させて頂いた取り組みの様子は以下の通りとなっております。

<強化期間活動実施模様>



<対話内容（抜粋）>

各種安全施策について

- ・安全施策は大事なことだと思うが、作業に取り掛かるまでに時間がかかる。それだけで結構な時間を要する事から、軽減できるよう定期的な施策改善をお願いしたい。
- ・施策は多いと感じるが、仕方がないように思う。定着が図られたら施策見直ししてくれると助かる。
- ・NWカメラによる施工撮影は見られているという緊張感が良い意味で働いており、危険作業を抑制できていると感じている。
- ・100m看板について、移動しながら行う外線作業の場合においては移動が多く大変であるため、改善をお願いしたい。
- ・RECフラッシャー有効性は感じているが、もっとコンパクトになると良いと感じる。

現場の問題や困りごと

- ・写真システムについて、撮影項目が変わると一度報告している撮影でも再撮影しなければならないため、AIを活用し改善できるのではないかと。
- ・フルハーネスについて、体の大きい人用のものを支給できないでしょうか。現在注文できる最大のフルハーネスを使っているが冬になると着込むためかなり窮屈です。
- ・冬季期間中で足先・指先の冷えて作業に支障がでることがあるため冬場はホッカイロ配布をしてもらえると嬉しい。
- ・住宅地でネットワークカメラを使うときは画角に気を付けているが、もし盗撮などと指摘された場合にどう説明するか悩んでいる。トラブル対応の窓口など設置してもらえると嬉しい。
- ・REC'sフラッシャーは有効だと思うが、昼間は光量が足りず見えなと思う。

交通誘導員アンケートや現場での対話において皆様から頂いたご意見をもとに、各事業所での安全衛生委員会等の場で改善に向けた労使議論を行い、より良い職場環境の実現に向けて取り組みを行ってまいりますので、引き続きご協力をお願い致します。

期間中の現場パトロールへのご協力ありがとうございました！

春の全国交通安全運動

内閣府は、広く国民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、国民自身による道路交通環境の改善に向けた取り組みを推進することにより交通事故防止の徹底を図ることを目的に運動に取り組むこととしています。

◆運動期間

令和7年4月6日(日)～15日(火)までの10日間

交通事故死ゼロを目指す日 令和7年4月10日(木)

◆運動の重点項目(全国)

- ①こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる道路交通環境の確保
- ②歩行者優先意識の徹底とながら運転等の根絶
- ③自転車・特定小型原動機付自転車等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守

上記の全国重点項目のほか、地域の運動重点については都道府県が地域の交通事故実態等に即して必要に応じ地域重点項目を定めることとなっております。

交通ルールを守って、交通事故をゼロにしよう!

1 こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる 道路交通環境の確保と正しい横断方法の実現

安全で安心な交通環境の実現

- 地域全体で通学道路・生活道路における見守り活動や家庭での交通安全に関する話し合いを活発にして、安全で安心して暮らせるまちを目指しましょう。
- 生活道路では、時速30キロ規制やスムーズ横断歩道[※]などを組み合わせた「ゾーン30プラス」の整備を進めています。

※スムーズ横断歩道とは…速度抑制効果の高い路面を盛り上げた「ハンプ」を組み合わせた横断歩道



歩行者も交通ルールを守ろう

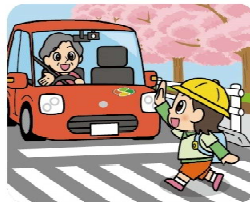
- 横断時の「歩きスマホ」はとても危険です。歩行中はスマホ操作をやめ、周囲の状況に注意を払いましょう。
- 新学期が始まる春、こどもの飛び出しによる交通事故が多発傾向です。道路を横断するときには、必ず止まり、右、左、右をよく見て、車が来ていないことを確かめてから渡りましょう。



2 歩行者優先意識の徹底とながら運転等の根絶や シートベルト・チャイルドシートの適切な使用の促進

歩行者優先意識の徹底とながら運転の根絶

- 運転中に横断歩道に近づいたら減速をして、歩行者がいれば一時停止するなど、歩行者優先意識を徹底しましょう。
- 運転中のスマホなどの操作は、注意が散漫になり判断力や反射能力を低下させます。運転だけに集中して、周囲をよく観察しましょう。



シートベルト・チャイルドシートは体格に合わせて

- シートベルトとチャイルドシートは体格に合わせ、正しい姿勢で使いましょう。
- 6歳以上でもチャイルドシートを使用するなど、身長[※]などの体格に合わせましょう。
- ベルトは首や腹部に掛からないようにし、腰をしっかりと固定させましょう。

※日本自動車工業会や日本自動車連盟においては、身長150cm未満を目安として推奨



内閣府「令和7年 春の全国交通安全運動 リーフレット」より抜粋

4月になり、新たに新入生が通学路を歩くようになります。道に慣れていないため、制限速度や通行禁止などの交通ルールを必ず守り運転してください。また、東北地方では、山間部に残雪があったり、雪解け水で路面が滑りやすくなる場合があります。急な飛び出しやスリップ事故に備え、速度を控えめに、車間距離を十分に取って、余裕を持った運転を心がけてください。